

富士通 PC サーバ プライマジー

PRIMERGY

RX200 S3 2WAY

クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ
X5355 / E5310
デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ
5160 / 5130 / 5110 / LV 5148 / 5050

1GB(～16GB/32GB)DDR2 SDRAM FB DIMM

オンボード SAS(4ポート)(RAID1機能付)

オンボード 1000BASE-T×2

3.5インチ HDD 2ベイ (MAX600.0GB)
2.5インチ HDD 4ベイ (MAX293.6GB)

3年標準保証

PCI Express対応

冗長電源対応



充実した機能により高い信頼性を実現した、 高さ1Uの薄型ラックマウント専用サーバ『RX200 S3』

高速 / 高性能を実現するアーキテクチャ

■低消費電力プロセッサ、クアッドコア・プロセッサを搭載

CPUに「デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ 5100番台」を低電圧化させた「デュアルコア インテル® Xeon® プロセッサ LV」を採用。これまでの5100番台が持つ高いパフォーマンスを確保しつつ、サーバの電力効率の向上を実現し、単体の消費電力は既存のプロセッサと比較して、約20%も低減します。また、5100番台/5000番台に加え、業界初のクアッドコア・プロセッサである「クアッドコア インテル® Xeon® プロセッサ 5300番台」も採用。1つのCPU内に4つのCPUコアと4MBの2次キャッシュを2個搭載しているため、マルチスレッド化されたアプリケーションの強力な実行環境を提供し、1サーバあたりの並列処理性能と、電力効率を向上させます。データセンターなど複数台サーバの導入に最適で、TCOの削減が期待できます。

クアッドコア
インテル® Xeon® プロセッサ

■高速メモリアクセスの実現

メモリモジュールにDDR2 SDRAM FB DIMM(PC2 5300F*)を採用。ポイント・ツー・ポイント接続方式により、4チャンネル(チャンネルペア×2)で最大21.2GB/sの高速メモリアクセスを実現します。また、同一のデータを2つのチャンネルペアに書き込むことで冗長化を実現する「メモリ・ミラーリング機能」をサポート。一方のチャンネルペアでエラーが起きても、もう一方の正常なチャンネルペアにアクセスすることで、システムを継続して運転させることができます。*Xeon® 5050モデルは「PC2 4200F」を採用しています。

■RAID1機能付きオンボードSASコントローラを標準装備

ポイント・ツー・ポイントの高速シリアル接続方式を用いる、新SCSI規格「SAS」をオンボードで装備。さらに、15,000回転の高速ハードディスクを標準で搭載することにより、更なるデータ転送速度の向上を実現しました。

■次世代I/Oバス「PCI Express」の採用

最大4GB/sでデータ転送可能な「PCI Express」を採用(オプション)。I/Oデバイスへのデータ転送速度が大幅に向上しました。また、標準では「PCI-X」を装備しています。

サーバの信頼を支えるテクノロジー

■リモートサービス機能を標準搭載

IPMI2.0に対応したリモートマネジメントコントローラをオンボードで採用。これにより、サーバハングアップ時の異常通報が可能になりました。また、仮想デバイスによるOSのインストール制御等が可能な「リモート・ストレージ機能」*、ネットワーク上でサーバをコントロールすることができる「グラフィカル・コンソール・リダイレクション機能」*の採用により、遠隔地からのサーバ管理が容易におこなえるようになります。*オプションのリモートマネジメントコントローラアップグレードが必要。

■信頼性の高いハードウェアの冗長化

メモリ、ハードディスク、電源ユニット*、ファンの冗長化により、ハードウェア故障時のシステムダウンを防止します。

*オプション適用時



冗長電源

■2.5インチハードディスクの採用

高信頼で耐障害性の高いSASハードディスクを採用。3.5インチの内蔵ハードディスクに加え、より省スペース化された2.5インチの内蔵ハードディスクも採用しました。これにより、1Uサイズにハードディスクを最大4台搭載することができ、RAID0,1,5,0+1のアレイ構成が可能です。



省スペース化を追求した高さ1Uの薄型サーバ

■省スペースで柔軟なシステム構成が可能

わずか1Uサイズの薄型ラックマウントサーバ『RX200 S3』を導入することにより、省スペースで柔軟なシステム構成を実現します。例えば、同一ラック内にWebサーバやPROXYサーバ等のインターネットシステムを構築したり、DBサーバに対するフロントエンドサーバとしてスケーラブルなシステムを構築することができます。

「ServerView」は、サーバのイメージ通りに状態監視が可能なサーバ監視ソフトウェアです。「ServerView」により、CPU、メモリ、ハードディスク、ファンの稼働状況、筐体内の温度や電圧等の変位などのサーバステータスを確実に把握することで、安定稼働を強力に支援し、容易かつ確実なサーバの運用管理を実現します。万が一トラブルが発生した場合も、速やかにサーバ管理者への通知をおこなうとともに、早期原因究明を支援するため、サーバ情報のロギングやレポティング機能を提供します。

CG4403-5 2007年4月K